

「小金井市都市計画マスタープラン」見直しのための

アンケート調査結果

目 次

1. アンケート調査概要	1
2. アンケート調査結果	2
問1 あなた自身のことについて、お伺いします。	2
問2 『小金井市での暮らし』について、お伺いします。	5
問3 『小金井市都市計画マスタープラン』について、お伺いします。	6
問4 小金井市のまちは、10年前（平成22年）と比べてどのようになったと思いますか？	8
問5 今後の小金井市のまちづくりにおいて、分野ごとに重要度を教えてください。	11
問6 小金井市のまちづくりを進めていく上で、各分野で望むことはなんですか。	13
問7 将来に向けて、中長期を見通した持続可能なまちづくりに取り組むことは重要です。 20年後、小金井市はどのようなまちになってほしいと思いますか。	17
問8 まちづくりにかかわるとしたら、どのような活動をしてみたいですか。	20
問9 将来の小金井市に期待する魅力あるまちの姿、市民活動、生活のイメージなどを書き入 れてください。	21
問10 小金井市のまちづくりに対するご意見やご提言がございましたら、ご自由にお書きく ださい。	22
アンケート調査お願い文・アンケート調査票	24

1. アンケート調査概要

(1) 調査目的

小金井市都市計画マスタープランの見直しに向け、小金井市のまちのあり方やこれからのまちづくりについて、市民の意向を把握し、都市計画マスタープラン見直しの基礎資料とするために実施する。

(2) 調査対象

令和2年2月1日現在、満18歳以上の小金井市民から、無作為に抽出した3,000人
(外国人含む)

(3) 調査方法

郵送配布・郵送回収方式

(4) 調査期間

令和2年2月26日～令和2年3月19日

(5) 調査状況

有効回収数：903件

回収率：30.1%

2. アンケート調査結果

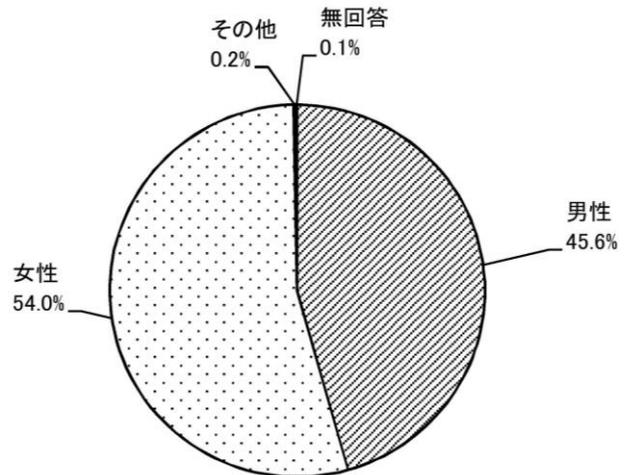
※調査結果の百分率（パーセント）の計算は、小数点第2位を四捨五入して表示している。このため、表示された百分率を足し合わせても100パーセントにならないことがある。

問1 あなた自身のことについて、お伺いします。

（1）性別をお答えください。（○は1つ）

・「1. 男性」が45.6%、「2. 女性」が54.0%である。

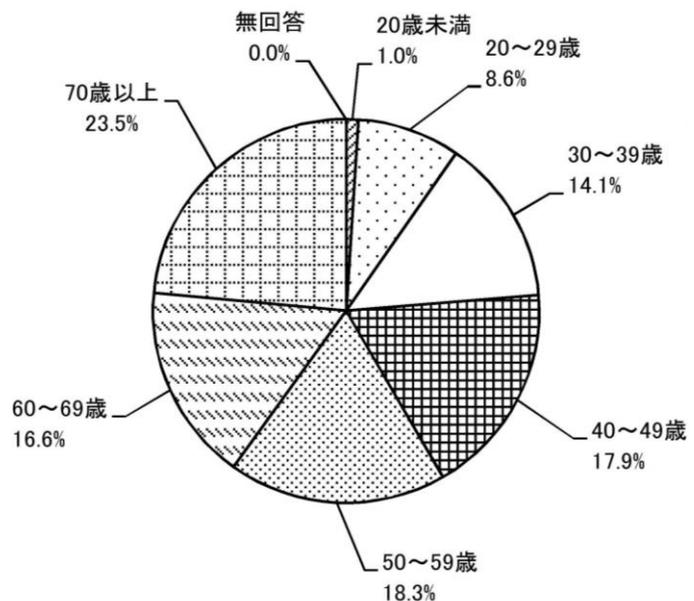
選択肢	件数	比率
1. 男性	412	45.6%
2. 女性	488	54.0%
3. その他	2	0.2%
無回答	1	0.1%
計	903	100.0%



（2）年齢をお答えください。（○は1つ）

・「7. 70歳以上」が23.5%と最も多く、「1. 20歳未満」が1.0%と最も少ない。また、30歳代～60歳代はそれぞれ15%前後となっており、年齢層による偏りはない。

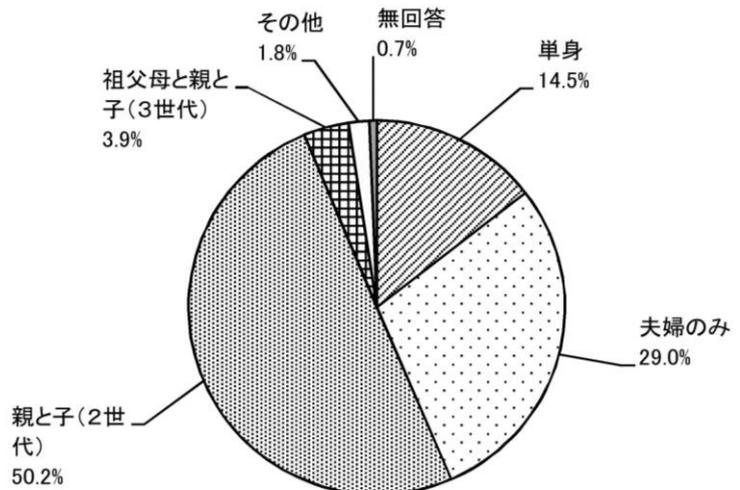
選択肢	件数	比率
1. 20歳未満	9	1.0%
2. 20～29歳	78	8.6%
3. 30～39歳	127	14.1%
4. 40～49歳	162	17.9%
5. 50～59歳	165	18.3%
6. 60～69歳	150	16.6%
7. 70歳以上	212	23.5%
無回答	0	0.0%
計	903	100.0%



(3) 世帯構成をお答えください。(〇は1つ)

- ・「3. 親と子(2世代)」が50.2%と最も多く、次いで「2. 夫婦のみ」が29.0%、「1. 単身」が14.5%となっている。「4. 祖父母と親と子(3世代)」は3.9%となっている。

選択肢	件数	比率
1. 単身	131	14.5%
2. 夫婦のみ	262	29.0%
3. 親と子(2世代)	453	50.2%
4. 祖父母と親と子(3世代)	35	3.9%
5. その他	16	1.8%
無回答	6	0.7%
計	903	100.0%



(4) お住まいをお答えください。(〇は1つ)

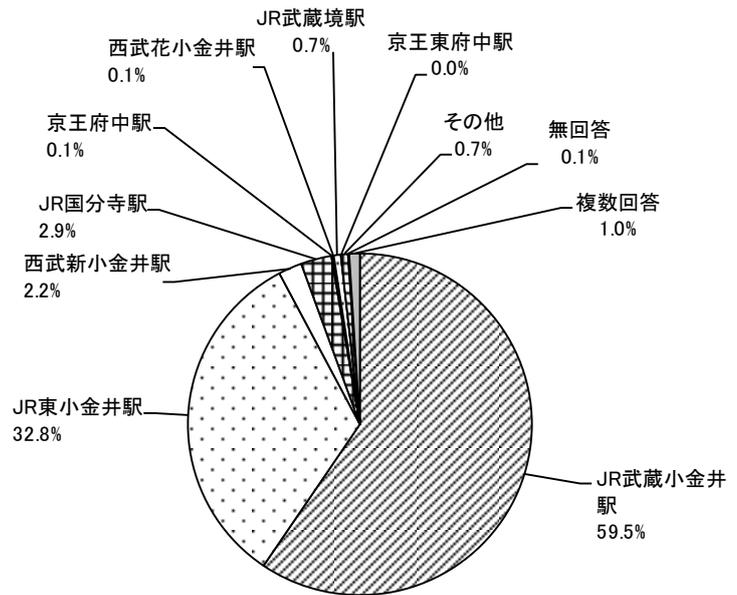
- ・地域別にみると、「武蔵小金井地域」が43.3%と最も多く、次いで「東小金井地域」が31.9%、「野川地域」が24.8%となっている。
- ・町丁目別にみると、「1. 本町」が15.3%と最も多く、次いで、「9. 東町」が14.2%、「13. 前原町」が11.8%となっている。

選択肢		件数	0%	5%	10%	15%	20%
武蔵 小金 井地 域	1. 本町	138	15.3%				
	2. 桜町	37	4.1%				
	3. 貫井北町	86	9.5%				
	4. 緑町3~5丁目	77	8.5%				
	5. 関野町2丁目	1	0.1%				
	6. 貫井南町3丁目	20	2.2%				
	7. 中町3丁目	32	3.5%				
東 小 金 井地 域	8. 梶野町	82	9.1%				
	9. 東町	128	14.2%				
	10. 緑町1~2丁目	45	5.0%				
	11. 関野町1丁目	8	0.9%				
	12. 中町2丁目	25	2.8%				
野 川 地 域	13. 前原町	107	11.8%				
	14. 中町1, 4丁目	38	4.2%				
	15. 貫井南町1, 2, 4, 5丁目	79	8.7%				
無回答		0	0.0%				
計		903					

(5) 主に利用する駅をお答えください。(〇は1つ)

- ・「1. JR武蔵小金井駅」が59.5%と最も多く、次いで、「2. JR東小金井駅」が32.8%となっている。

選択肢	件数	比率
1. JR武蔵小金井駅	537	59.5%
2. JR東小金井駅	296	32.8%
3. 西武新小金井駅	20	2.2%
4. JR国分寺駅	26	2.9%
5. 京王府中駅	1	0.1%
6. 西武花小金井駅	1	0.1%
7. JR武蔵境駅	6	0.7%
8. 京王東府中駅	0	0.0%
9. その他	6	0.7%
無回答	1	0.1%
複数回答	9	1.0%
計	903	100.0%

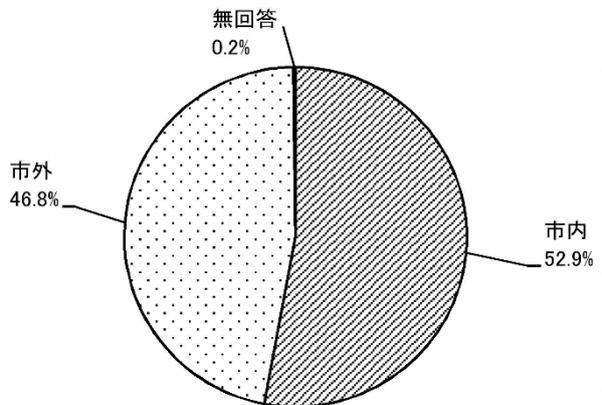


(6) 日常生活で、日中どこに居ることが多いかお答えください。(〇は1つ)

- ・平日では、「1. 市内」が52.9%、「2. 市外」が46.8%と同程度である。
- ・休日では、「1. 市内」が83.3%、「2. 市外」が14.1%と、「1. 市内」が多い。

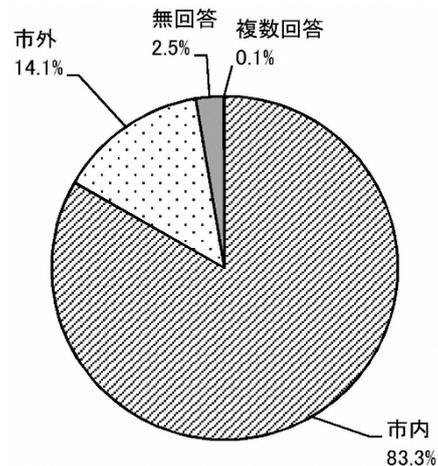
【平日】

選択肢	件数	比率
1. 市内	478	52.9%
2. 市外	423	46.8%
無回答	2	0.2%
計	903	100.0%



【休日】

選択肢	件数	比率
1. 市内	752	83.3%
2. 市外	127	14.1%
無回答	23	2.5%
複数回答	1	0.1%
計	903	100.0%

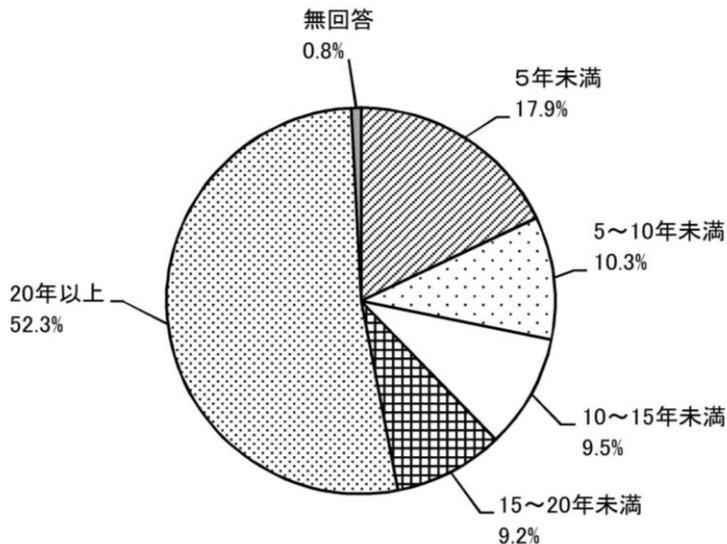


問2 『小金井市での暮らし』について、お伺いします。

(1) あなたが小金井市にお住まいになってから通算何年になりますか。(〇は1つ)

・「5. 20年以上」が52.3%と最も多く、次いで、「1. 5年未満」が17.9%である。

選択肢	件数	比率
1. 5年未満	162	17.9%
2. 5～10年未満	93	10.3%
3. 10～15年未満	86	9.5%
4. 15～20年未満	83	9.2%
5. 20年以上	472	52.3%
無回答	7	0.8%
計	903	100.0%

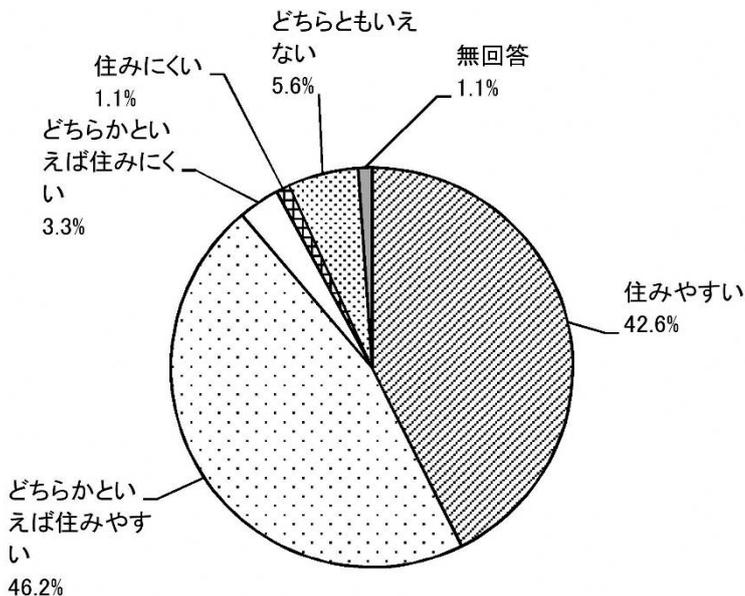


(2) あなたは、小金井市の住み心地をどのように感じていますか。(〇は1つ)

・「1. 住みやすい」、「2. どちらかといえば住みやすい」の合計の割合は88.8%と、約9割は住みやすいと感じている。

・一方で、「4. 住みにくい」、「3. どちらかといえば住みにくい」の合計の割合は4.4%となっている。

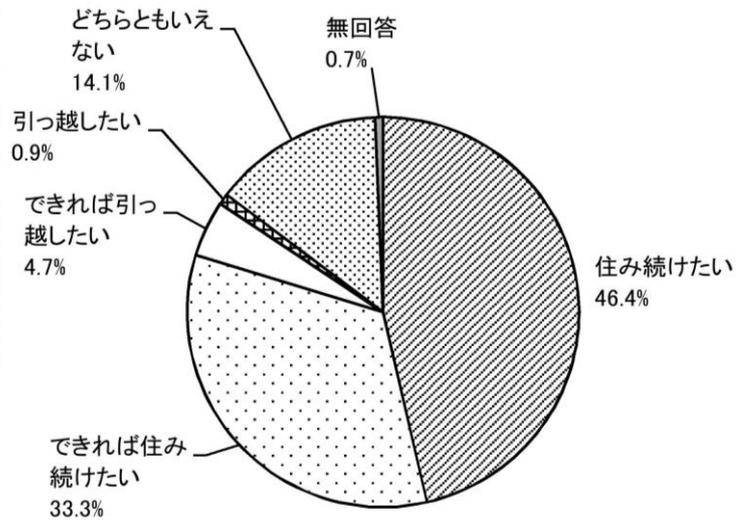
選択肢	件数	比率
1. 住みやすい	385	42.6%
2. どちらかといえば住みやすい	417	46.2%
3. どちらかといえば住みにくい	30	3.3%
4. 住みにくい	10	1.1%
5. どちらともいえない	51	5.6%
無回答	10	1.1%
計	903	100.0%



(3) あなたは、今後も小金井市に住み続けたいと思いますか。(〇は1つ)

- ・「1. 住み続けたい」、「2. できれば住み続けたい」の合計の割合は 79.7%と、約 8 割は今後も小金井市での居住継続を希望している。
- ・一方、「4. 引っ越したい」、「3. できれば引っ越したい」の合計の割合は 5.6%となっている。

選択肢	件数	比率
1. 住み続けたい	419	46.4%
2. できれば住み続けたい	301	33.3%
3. できれば引っ越したい	42	4.7%
4. 引っ越したい	8	0.9%
5. どちらともいえない	127	14.1%
無回答	6	0.7%
計	903	100.0%

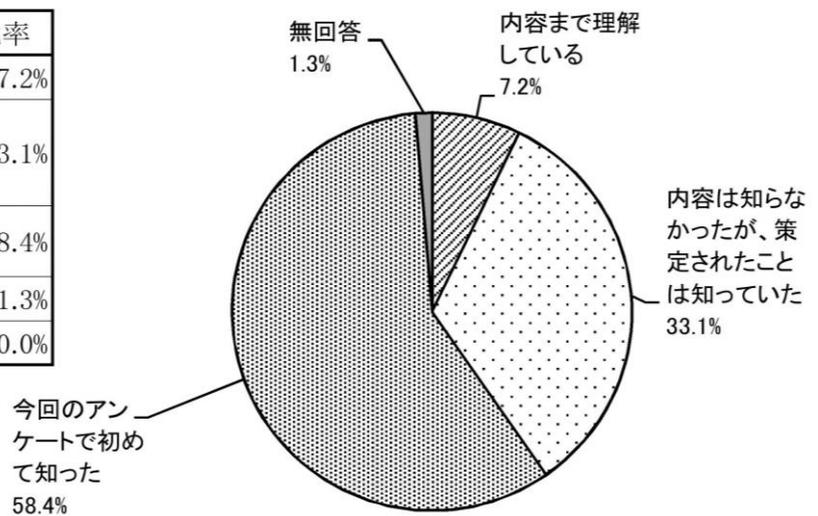


問3 『小金井市都市計画マスタープラン』について、お伺いします。

(1) 「小金井市都市計画マスタープラン」について、ご存知ですか。(〇は1つ)

- ・「3. 今回のアンケートで初めて知った」が 58.4%と最も多く、次いで「2. 内容は知らなかったが、策定されたことは知っていた」が 33.1%となっている。
- ・「1. 内容まで理解している」は 7.2%と少ない。

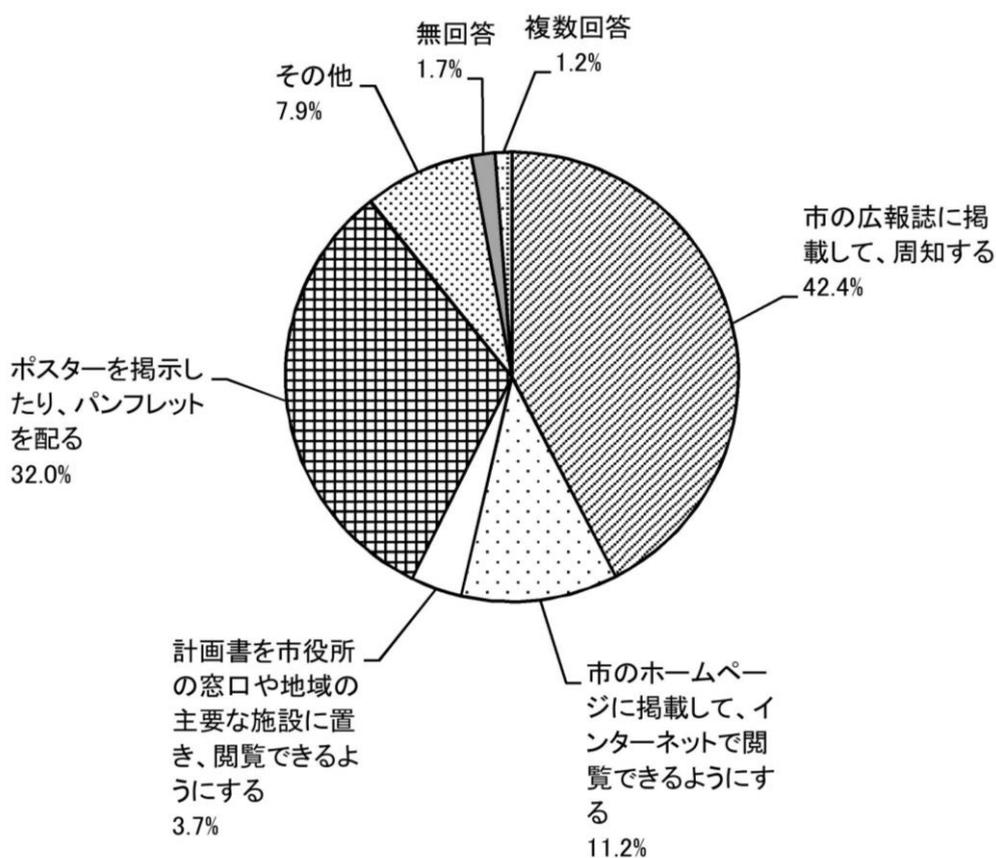
選択肢	件数	比率
1. 内容まで理解している	65	7.2%
2. 内容は知らなかったが、策定されたことは知っていた	299	33.1%
3. 今回のアンケートで初めて知った	527	58.4%
無回答	12	1.3%
計	903	100.0%



(2) 都市計画マスタープランを広く市民の皆様知って頂くために、どのような周知方法が最も効果的だと思いますか。(〇は1つ)

- ・「1. 市の広報誌に掲載して、周知する」が42.4%と最も多く、次いで「4. ポスターを掲示したり、パンフレットを配る」が32.0%となっている。
- ・「2. 市のホームページに掲載して、インターネットで閲覧できるようにする」は11.2%、「3. 計画書を市役所の窓口や地域の主要な施設に置き、閲覧できるようにする」は3.7%となっている。

選択肢	件数	比率
1. 市の広報誌に掲載して、周知する	383	42.4%
2. 市のホームページに掲載して、インターネットで閲覧できるようにする	101	11.2%
3. 計画書を市役所の窓口や地域の主要な施設に置き、閲覧できるようにする	33	3.7%
4. ポスターを掲示したり、パンフレットを配る	289	32.0%
5. その他	71	7.9%
無回答	15	1.7%
複数回答	11	1.2%
計	903	100.0%



問4 小金井市のまちは、10年前（平成22年）と比べてどのようになっと思ひますか？

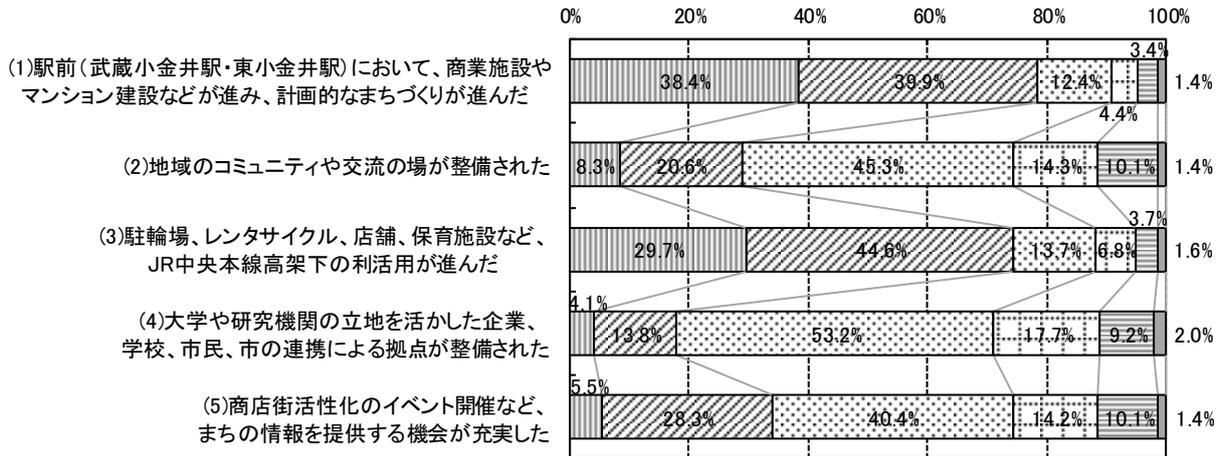
※平成22年以降に転入してきた方は、転入前にお住まいだったまちと比較してください。

[件数]

分野	項目	そう思う	どちらか といえ ばそう 思う	どちらと もいえ ない	どちらか といえ ばそう 思わ ない	そう思 わ ない	無回答	計
土地 利用	(1)駅前(武蔵小金井駅・東小金井駅)において、商業施設やマンション建設などが進み、計画的なまちづくりが進んだ	347	360	112	40	31	13	903
	(2)地域のコミュニティや交流の場が整備された	75	186	409	129	91	13	903
	(3)駐輪場、レンタサイクル、店舗、保育施設など、JR中央本線高架下の利活用が進んだ	268	403	124	61	33	14	903
	(4)大学や研究機関の立地を活かした企業、学校、市民、市の連携による拠点が整備された	37	125	480	160	83	18	903
	(5)商店街活性化のイベント開催など、まちの情報を提供する機会が充実した	50	256	365	128	91	13	903
道路 ・ 交通	(1)JR中央本線の高架化に伴い、線路沿いの道路やJRを横断する南北方向の道路が整備された	424	321	108	22	14	14	903
	(2)幹線道路において、歩道や自転車走行空間が整備された	150	335	252	85	62	19	903
	(3)駅前(武蔵小金井駅・東小金井駅)広場の整備が進み、にぎわいや交流が生まれた	170	353	246	68	50	16	903
緑 ・ 環境	(1)隣接都市との連携により、国分寺崖線(はげ)のみどりが守られ、緑化が進んだ	64	206	479	92	41	21	903
	(2)公園の維持管理などにおける市民協働の取組が進んだ	53	168	518	103	41	20	903
安全 ・ 安心	(1)延焼拡大を防ぐ幹線道路の整備や、安全な場所へ避難する道路や場所の整備が進んだ	37	194	504	99	48	21	903
	(2)町会や自治会での自主的な防災訓練など地域防災活動が活発になった	38	155	460	150	83	17	903
	(3)駅周辺や公共施設において、歩道のバリアフリー化や点字ブロックの設置などが進んだ	60	269	407	92	55	20	903
	(4)安定的なごみ処理体制の確立に向けて、日野市、国分寺市との共同での可燃ごみ処理体制が構築された	159	345	273	61	47	18	903
住 環 境	(1)屋上緑化、壁面緑化、雨水浸透ますなど、環境に配慮した建築物が普及した	30	173	478	133	69	20	903
	(2)省エネ・再エネ機器などの導入などにより、地球温暖化対策が進んだ	18	109	504	164	89	19	903

土地利用

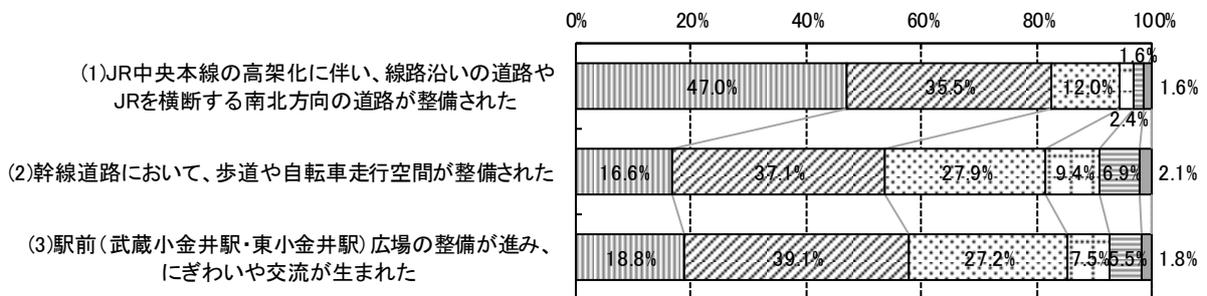
- ・「(1) 駅前（武蔵小金井駅・東小金井駅）において、商業施設やマンション建設などが進み、計画的なまちづくりが進んだ」は 78.3%、「(3) 駐輪場、レンタサイクル、店舗、保育施設など、JR中央本線高架下の利活用が進んだ」は 74.3%で、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」の合計の割合が最も多くなっている。
- ・「(2) 地域のコミュニティや交流の場が整備された」、「(4) 大学や研究機関の立地を活かした企業、学校、市民、市の連携による拠点が整備された」、「(5) 商店街活性化のイベント開催など、まちの情報を提供する機会が充実した」は、「どちらともいえない」の割合が最も多くなっている。



そう思う
 どちらかといえばそう思う
 どちらともいえない
 どちらかといえばそう思わない
 そう思わない
 無回答

道路・交通

- ・「(1) JR中央本線の高架化に伴い、線路沿いの道路やJRを横断する南北方向の道路が整備された」は 82.5%、「(3) 駅前（武蔵小金井駅・東小金井駅）広場の整備が進み、にぎわいや交流が生まれた」は 57.9%、「(2) 幹線道路において、歩道や自転車走行空間が整備された」は 53.7%で、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計の割合が最も多くなっている。
- ・全項目において、「そう思わない」、「どちらかといえばそう思わない」の合計の割合は2割未満となっている。



そう思う
 どちらかといえばそう思う
 どちらともいえない
 どちらかといえばそう思わない
 そう思わない
 無回答

緑・環境

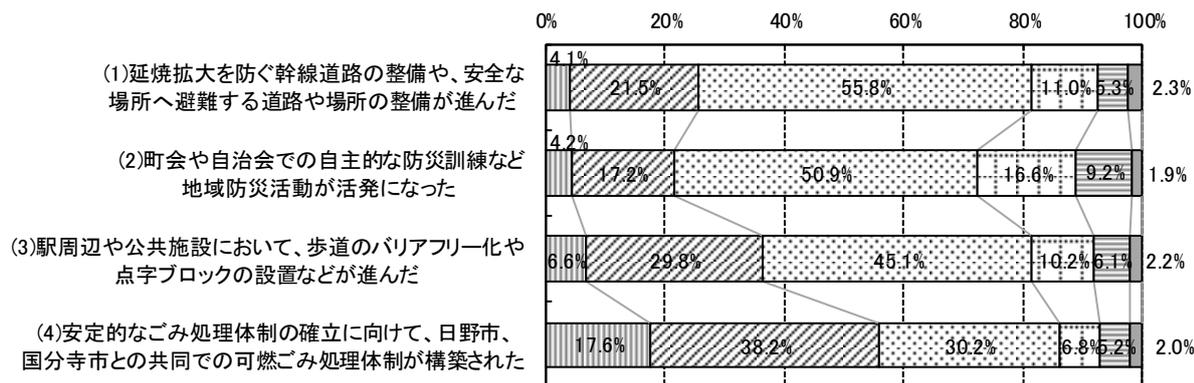
- ・「(1)隣接都市との連携により、国分寺崖線(はけ)のみどりが守られ、緑化が進んだ」、「(2)公園の維持管理などにおける市民協働の取組が進んだ」は、「どちらともいえない」の割合が5割以上と最も多くなっている。
- ・「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、「(1)隣接都市との連携により、国分寺崖線(はけ)のみどりが守られ、緑化が進んだ」は29.9%、「(2)公園の維持管理などにおける市民協働の取組が進んだ」は24.5%で、「そう思わない」、「どちらかといえばそう思わない」の合計の割合より多くなっている。



■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ■ どちらともいえない ■ どちらかといえばそう思わない ■ そう思わない ■ 無回答

安全・安心

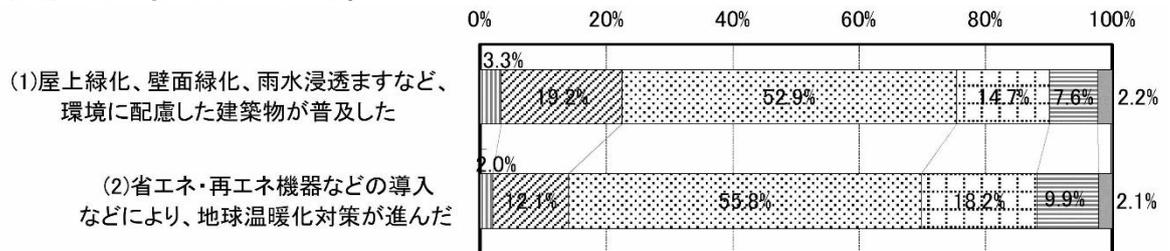
- ・「(4)安定的なごみ処理体制の確立に向けて、日野市、国分寺市との共同での可燃ごみ処理体制が構築された」は55.8%で、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」の合計の割合が最も多くなっている。
- ・「(1)延焼拡大を防ぐ幹線道路の整備や、安全な場所へ避難する道路や場所の整備が進んだ」、「(2)町会や自治会での自主的な防災訓練など地域防災活動が活発になった」、「(3)駅周辺や公共施設において、歩道のバリアフリー化や点字ブロックの設置などが進んだ」は、「どちらともいえない」の割合が最も多くなっている。



■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ■ どちらともいえない ■ どちらかといえばそう思わない ■ そう思わない ■ 無回答

住環境

- ・「(1)屋上緑化、壁面緑化、雨水浸透ますなど、環境に配慮した建築物が普及した」、「(2)省エネ・再エネ機器などの導入などにより、地球温暖化対策が進んだ」は、「どちらともいえない」の割合が5割以上と最も多くなっている。
- ・「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と「そう思わない」、「どちらかといえばそう思わない」の合計の割合を比較すると、「(1)屋上緑化、壁面緑化、雨水浸透ますなど、環境に配慮した建築物が普及した」はそれぞれ22.5%と22.3%で同水準、「(2)省エネ・再エネ機器などの導入などにより、地球温暖化対策が進んだ」はそれぞれ14.1%と28.1%で「そう思わない」、「どちらかといえばそう思わない」の合計の割合の方が多くなっている。



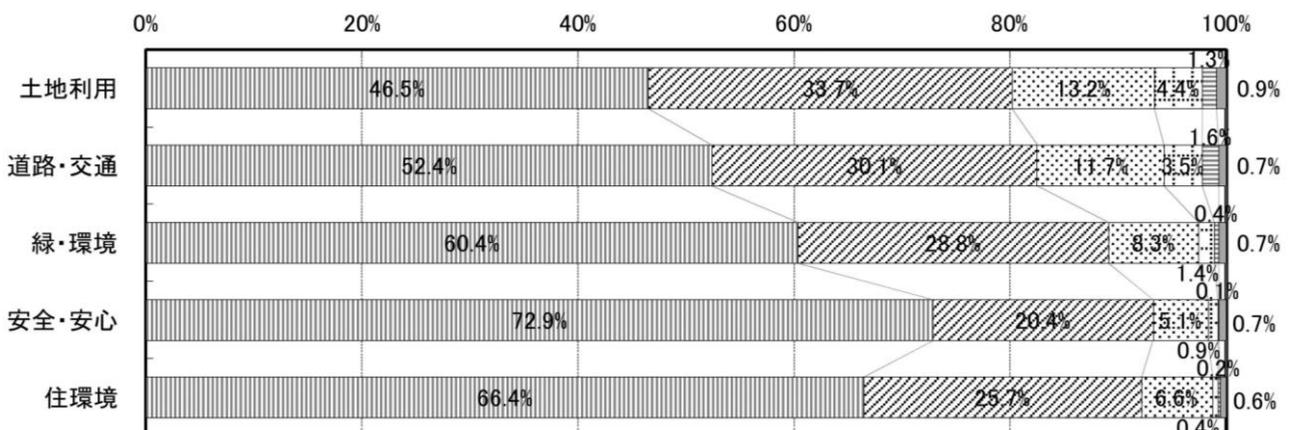
□そう思う ▨どちらかといえばそう思う ▩どちらともいえない ▪どちらかといえばそう思わない ▫そう思わない ■無回答

問5 今後の小金井市のまちづくりにおいて、分野ごとに重要度を教えてください。

- ・「重要だと思う」、「やや重要だと思う」の合計で見ると、「安全・安心」が93.3%と最も多く、次いで「住環境」が92.1%、「緑・環境」が89.2%となっている。
- ・「道路・交通」、「土地利用」も、「重要だと思う」、「やや重要だと思う」の合計が8割以上となっている。

[件数]

分野	重要だと思う	やや重要だと思う	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答	計
土地利用	420	304	119	40	12	8	903
道路・交通	473	272	106	32	14	6	903
緑・環境	545	260	75	13	4	6	903
安全・安心	658	184	46	8	1	6	903
住環境	600	232	60	4	2	5	903



記述：「土地利用」、「道路・交通」、「緑・環境」、「安全・安心」、「住環境」以外に、「今後のまちづくりにおいて重要と思う分野」やご意見がございましたら、ご記入ください。

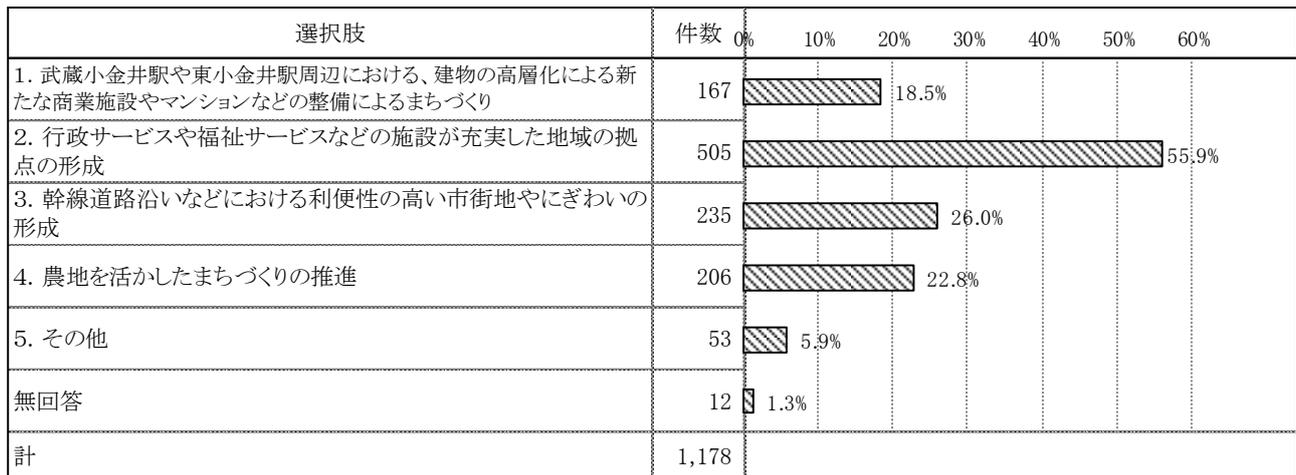
【自由記述概要】

○「土地利用」、「道路・交通」、「緑・環境」、「安全・安心」、「住環境」以外に、「今後のまちづくりにおいて重要と思う分野」に関する意見	
ごみ関連施策（ごみ分別の簡略化、ごみ袋の値下げ、ごみ処理施設の整備等）	6件
公共施設の充実・有効活用（コミセン、体育館、プール、図書館等）	5件
教育の観点（図書館や生涯学習の充実、大学での市民講座）	4件
他	43件
○「土地利用」に関する意見	
武蔵小金井駅北口の再開発	11件
小金井市らしいまちづくり、開発を希望（どこにでもあるような商業施設は不要、みどりを活かす等）	8件
高層マンション・商業施設の抑制	5件
他	32件
○「道路・交通」に関する意見	
自転車関連施策（狭い道路に自転車通行帯があるだけでは危険、歩道・車道・自転車道の完全分離、マナーの徹底、駐輪場の整備）	19件
公共交通（バス・鉄道）の充実（路線拡充、増便等）	17件
道路の整備・拡幅（細い道路、行き止まり道路、歩道等の改善）	13件
他	19件
○「緑・環境」に関する意見	
みどり・自然の保全・活用（小金井らしいはけ・野川等、街路樹等）	29件
農地（生産緑地等）の保全	5件
公園の整備（緑化、老朽化した設備更新等）	4件
他	14件
○「安全・安心」に関する意見	
防災体制の強化（防災拠点の整備、木密対策、避難場所・避難所の確保、避難訓練等）	14件
安全・安心に暮らせるまち（特に子供・高齢者）	8件
防犯性の高いまちづくり（人目が届きやすい、カメラの設置など）	4件
他	6件
○「住環境」に関する意見	
子育て世代への対応（保育園・幼稚園の増加、学校教育の強化等）	27件
子供が遊べる・暮らしやすい（公園、図書館の学習室、児童館の整備等）	9件
高齢者が住みやすい環境・サービス、施設整備（福祉・介護施策の充実等）	8件
他	25件

問6 小金井市のまちづくりを進めていく上で、各分野で望むことはなんですか。(〇は各分野1つ以上)

土地利用

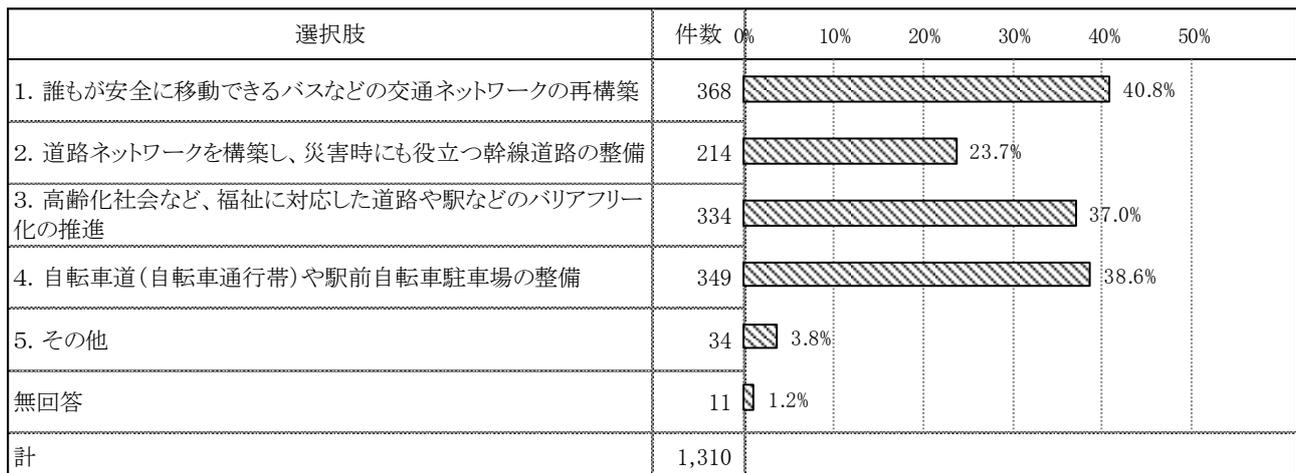
・「2. 行政サービスや福祉サービスなどの施設が充実した地域の拠点の形成」が 55.9%と最も多く、次いで「3. 幹線道路沿いなどにおける利便性の高い市街地やにぎわいの形成」が 26.0%、「4. 農地を活かしたまちづくりの推進」が 22.8%となっている。



※集計母数は回答者903名

道路・交通

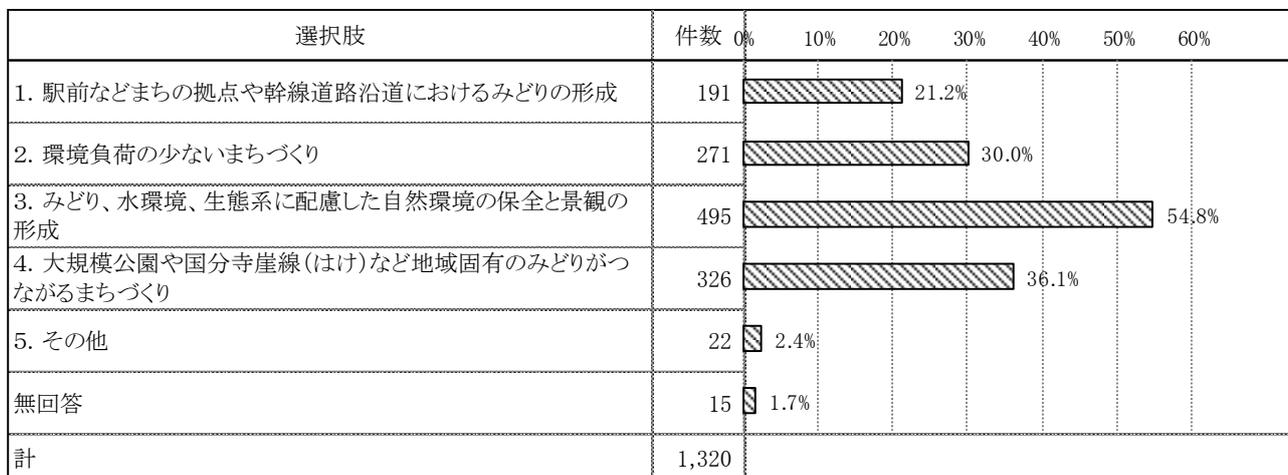
・「1. 誰もが安全に移動できるバスなどの交通ネットワークの再構築」が 40.8%と最も多く、次いで「4. 自転車道（自転車通行帯）や駅前自転車駐車場の整備」が 38.6%、「3. 高齢化社会など、福祉に対応した道路や駅などのバリアフリー化の推進」が 37.0%となっている。



※集計母数は回答者903名

緑・環境

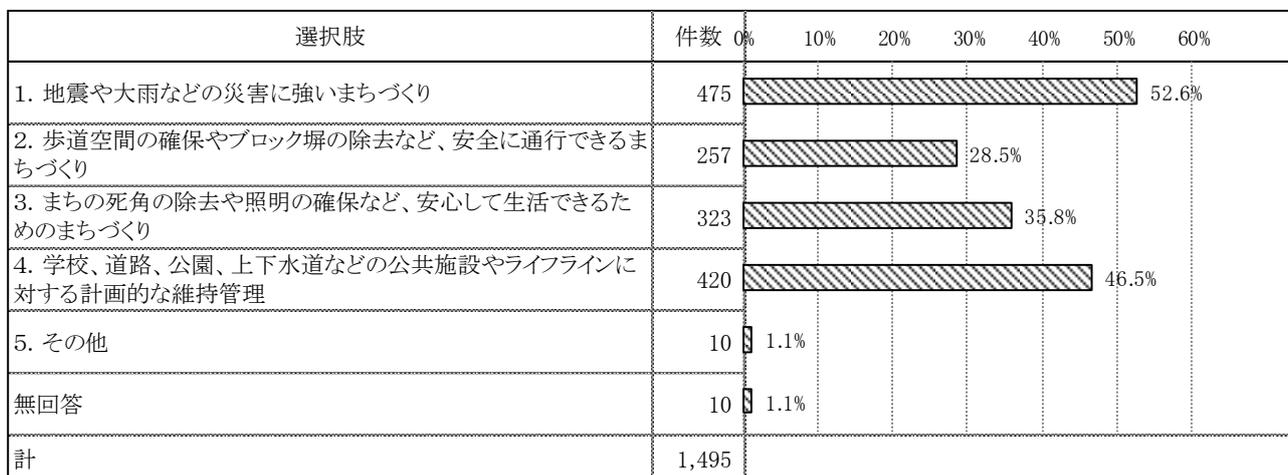
- ・「3. みどり・水環境、生態系に配慮した自然環境の保全と景観の形成」が 54.8%と最も多く、次いで「4. 大規模公園や国分寺崖線（はけ）など地域固有のみどりがつながるまちづくり」が 36.1%、「2. 環境負荷の少ないまちづくり」が 30.0%となっている。



※集計母数は回答者903名

安全・安心

- ・「1. 地震や大雨などの災害に強いまちづくり」が 52.6%と最も多く、次いで「4. 学校、道路、公園、上下水道などの公共施設やライフラインに対する計画的な維持管理」が 46.5%、「3. まちの死角の除去や照明の確保など、安心して生活できるためのまちづくり」が 35.8%となっている。



※集計母数は回答者903名

住環境

- ・「1. 店や病院などが身近にあり、歩いて日常生活を送ることができるまちづくり」が 57.7%と最も多く、次いで「4. 住み慣れた地域で、住み続けたいと思うことができるまちづくり」が 40.9%、「3. 快適でゆとりある良好な居住空間が形成されたまちづくり」が 26.5%となっている。

選択肢	件数	0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%
1. 店や病院などが身近にあり、歩いて日常生活を送ることができるまちづくり	521								
2. 地域のコミュニティ活動や交流を支援するまちづくり	154								
3. 快適でゆとりある良好な居住空間が形成されたまちづくり	239								
4. 住み慣れた地域で、住み続けたいと思うことができるまちづくり	369								
5. その他	12								
無回答	16								
計	1,311								

※集計母数は回答者903名

記述：「土地利用」、「道路・交通」、「緑・環境」、「安全・安心」、「住環境」含めて、「まちづくりを進めていく上で望むこと」についてご意見がございましたら、ご記入ください。

【自由記述概要】

○「土地利用」に関する意見	
大規模・高層マンションの建設抑制（景観悪化、中央線・保育園のキャパオーバーを懸念）	15件
武蔵小金井駅北口の再開発	7件
東小金井駅の土地活用を武蔵小金井駅と同程度に	4件
他	10件
○「道路・交通」に関する意見	
狭い・荒れた生活道路の整備（改修、拡幅、バリアフリー化）	14件
公共交通の充実（バス路線の拡充・増便、使いやすさ向上（ノンステップ化等）、運賃改定等）	12件
自転車関連施策（道路の拡幅等とセットで自転車専用道（レーン）を整備、駐輪場の整備及び自転車道の利用マナーの徹底（自転車道での停車、逆走、歩道を走る自動車等）	11件
他	15件
○「緑・環境」に関する意見	
自然のあるまちづくり（みどり・環境を重視、みどりや地形を守ることが重要（はけ、公園、野川等）	22件
小金井の財産である野川の保全・活用（桜の植樹、水量減少の懸念）	4件
ほどほどの賑わい（駅周辺）とみどりの調和が小金井市の魅力	3件
他	14件
○「安全・安心」に関する意見	
子供が安全に暮らせるまち（歩道整備、学校・保育園周辺へのミラー設置等）	6件
夜間暗い道路も（住宅地内・学童保育や習い事の帰り道等は特に）	5件
災害に強いインフラの整備を推進（住宅地内に公共的な空地（公園等）を整備、無電柱化等による避難動線の確保等）	5件
他	17件
○「住環境」に関する意見	
若い世代が住みやすい、子育てしやすいまちづくり（子供が遊べる公園等の整備、保育園の増加）	10件
地域コミュニティの活性化（住民交流、イベント開催、多世代交流できる場所の整備）	7件
商店街の活性化（商店街毎に特色を）	7件
他	43件

問7 将来に向けて、中長期を見通した持続可能なまちづくりに取り組むことは重要です。

20年後、小金井市はどのようなまちになってほしいと思いますか。(〇は3つまで)

- ・「3. 豊かな水や緑が保全され、安全で快適に利用できる自然豊かなまち」が 43.4%と最も多く、次いで「1. 高齢者や障がいのある人をはじめとして、誰もが自立して健康に生活できる福祉が充実したまち」が 42.2%、「2. 子育てしやすく、教育環境が充実したまち」が 40.3%となっている。
- ・また、「8. 災害に強いインフラ整備を進めるなど、誰もが安全・安心に暮らせるまち」は 39.3%、「7. 鉄道やバスなどの公共交通や幹線道路などが整備された誰もが移動しやすいまち」は 26.2%と比較的多くなっている。

選択肢	件数	0%	10%	20%	30%	40%	50%
1. 高齢者や障がいのある人をはじめとして、誰もが自立して健康に生活できる福祉が充実したまち	381						42.2%
2. 子育てしやすく、教育環境が充実したまち	364						40.3%
3. 豊かな水や緑が保全され、安全で快適に利用できる自然豊かなまち	392						43.4%
4. 限りある資源を有効に活用し、ごみ減量、省エネルギーや再生エネルギーなどが推進された環境にやさしいまち	168						18.6%
5. 様々な企業が集まり、働く場所が多く、地域経済が活性化したまち	142						15.7%
6. 公園、レジャー施設、商業施設が充実したまち	171						18.9%
7. 鉄道やバスなどの公共交通や幹線道路などが整備された誰もが移動しやすいまち	237						26.2%
8. 災害に強いインフラ整備を進めるなど、誰もが安全・安心に暮らせるまち	355						39.3%
9. その他	22						2.4%
無回答	26						2.9%
計	2,258						

※集計母数は回答者903名

記述：選択した理由について、具体的にご記入ください。

【自由記述 概要】

1. 高齢者や障がいのある人をはじめとして、誰もが自立して健康に生活できる福祉が充実したまち	
今後（20年後）、高齢者が増加する（自分が高齢者になる）ため	114件
高齢者や障がいのある人にやさしく、暮らしやすいことが重要（＝すべての人にとってもやさしく暮らしやすいため）	80件
福祉の充実（医療機関、介護施設・サービスの増加、医療費補助等）が必要	49件
他	90件
2. 子育てしやすく、教育環境が充実したまち	
少子化・人口減少化の中、子供・子育て世代がなにより重要（次世代を担う子供の育成、子育て世代の定住促進、子供が住みやすいまちは大人も住みやすい等）	174件
保育環境（保育園の増加、待機児童の解消）・教育環境（PC環境の強化、老朽化した設備更新）の充実が必要	73件
子供が遊べる・学べる環境づくり（公園・図書館等の施設整備、自然環境の整備）が必要	28件
他	61件
3. 豊かな水や緑が保全され、安全で快適に利用できる自然豊かなまち	
豊かな自然が小金井市の魅力（特徴）であるため	200件
小金井らしい国分寺崖線（はげ）や野川、武蔵野公園等の自然環境の保全・維持が必要	72件
自然を有効活用（教育、防災、観光資源等）できると良い	11件
他	16件
4. 限りある資源を有効に活用し、ごみ減量、省エネルギーや再生エネルギーなどが推進された環境にやさしいまち	
ごみ削減（ごみの分別徹底等）の推進が必要	46件
地球温暖化抑制・自然環境の保全等、環境にやさしいまちづくりの推進が必要	45件
省エネ・再生可能エネルギーの活用が必要	13件
他	23件
5. 様々な企業が集まり、働く場所が多く、地域経済が活性化したまち	
地域経済の活性化による財源（税金等）確保が必要	55件
職住近接の働く場（子育て世代が働きやすい等）は必要	28件
企業誘致の推進（新規事業者への支援制度充実、人が集まる場に、産学官民の連携強化）が必要	27件
他	19件
6. 公園、レジャー施設、商業施設が充実したまち	
商業施設・レジャー施設（映画館等）の充実による賑わいの創出が必要（来訪者・移住者の増加、現状は少なすぎる等）	70件
公園の再整備・新規整備（老朽化対策、運動施設の確保）が必要	25件
JR駅周辺の活性化（再開発の推進、商業施設の充実）に期待	17件
他	21件

7. 鉄道やバスなどの公共交通や幹線道路などが整備された誰もが移動しやすいまち	
バス路線の拡充・増便（南北移動の強化等）や JR 線運転見合わせ時等の代替手段の拡充、JR 中央本線特急列車等の停車等、公共交通の充実が必要	87 件
市内及び周辺市へのアクセス性向上や人口確保・人口増加への対応等、交通利便性は重要な項目である	30 件
高齢者・障がいのある人も安全で使いやすい公共交通・移動手段の充実（免許返納が進むような等）が必要	20 件
他	27 件
8. 災害に強いインフラ整備を進めるなど、誰もが安全・安心に暮らせるまち	
安全で安心できることが最も重要である（安全性の PR 等により、定住者の増加にもつながる）	81 件
頻発する大規模自然災害や今後想定される首都直下地震等を懸念して	74 件
災害時の対応（復旧復興体制構築、）・災害への備え（災害時の備蓄、防災意識の啓発、防災訓練の実施、連絡手段の確立）が重要	61 件
他	66 件

問8 まちづくりにかかわるとしたら、どのような活動をしてみたいですか。(あてはまるもの全てに○)

・「5. まちづくりに関する意向を把握するために行政などが実施するアンケートへの協力」が45.2%と最も多く、次いで「2. まちのにぎわいや活性化につながる、地域で行われるイベントなどへの参加」が29.9%、「4. より良いまちづくりを進めていくための地域組織への参加や社会実験など新たな取り組みへの参加」が22.8%となっている。

選択肢	件数	0%	10%	20%	30%	40%	50%
1. まちの将来像やビジョンなど、新たなまちづくりの方向性についての議論への参加	164			18.2%			
2. まちのにぎわいや活性化につながる、地域で行われるイベントなどへの参加	270				29.9%		
3. 良好な住環境の維持・保全など、地区のまちづくりに関するルールづくりへの参加	162			17.9%			
4. より良いまちづくりを進めていくための地域組織への参加や社会実験など新たな取り組みへの参加	206			22.8%			
5. まちづくりに関する意向を把握するために行政などが実施するアンケートへの協力	408					45.2%	
6. その他	61		6.8%				
無回答	103		11.4%				
計	1,374						

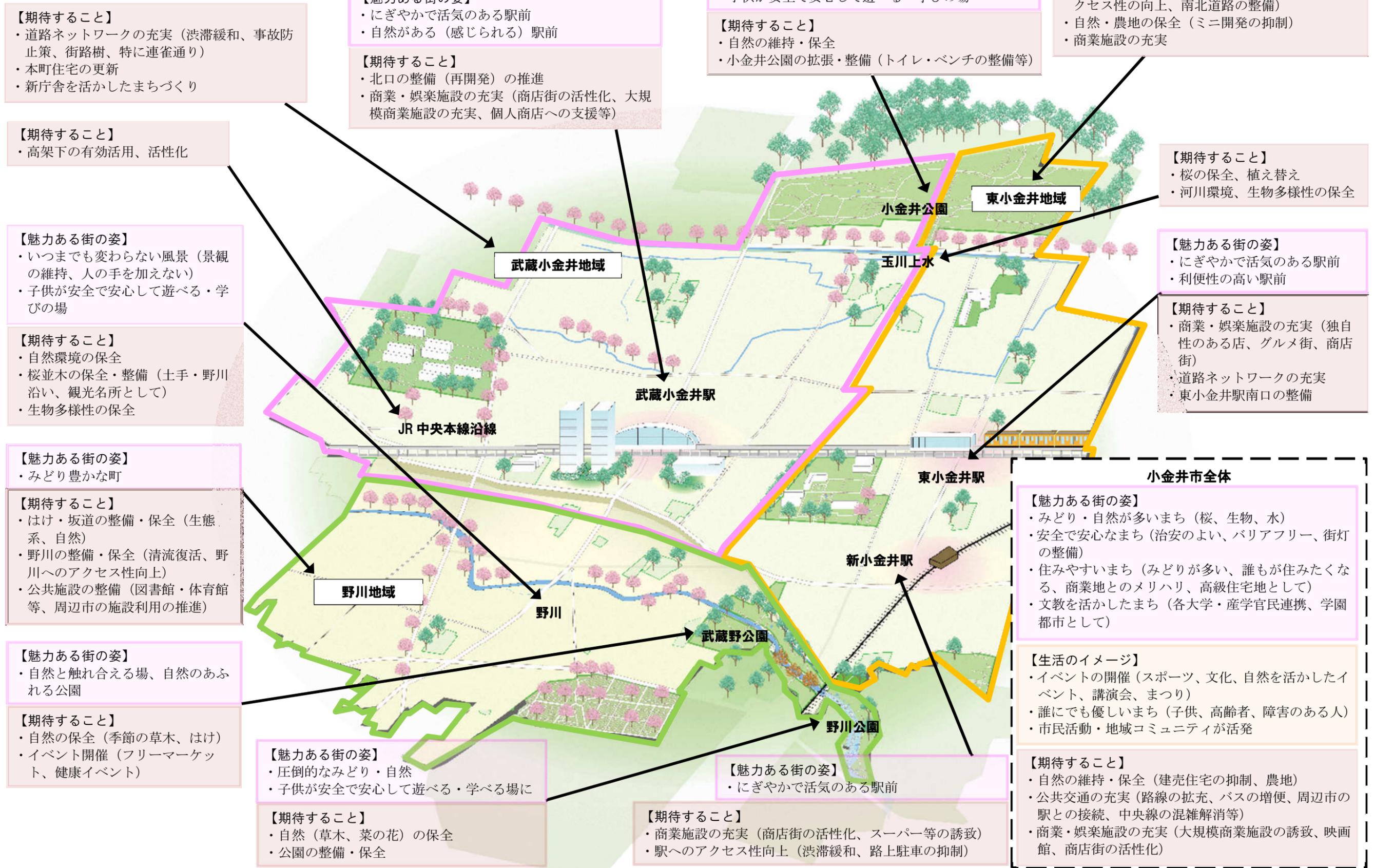
※集計母数は回答者903名

【自由記述 概要】

その他活動	
まちづくりに参加できない（係る時間（余裕）がない、高齢化したため）	15件
小金井市が良くなるのであればなんでも協力する	3件
子供とのかかわり（教育・保護）	2件
専門家として参加したい	2件
他	7件
その他の提言・提案	9件
その他の要望	4件
1.～5.に該当	
2. まちのにぎわいや活性化につながる、地域で行われるイベントなどへの参加	1件
3. 良好な住環境の維持・保全など、地区のまちづくりに関するルールづくりへの参加	2件
4. より良いまちづくりを進めていくための地域組織への参加や社会実験など新たな取り組みへの参加	2件
5. まちづくりに関する意向を把握するために行政などが実施するアンケートへの協力	8件

問9 将来の小金井市に期待する魅力あるまちの姿、市民活動、生活のイメージなどを書き入れてください。

将来の小金井市のまちの風景（イメージ）



問10 小金井市のまちづくりに対するご意見やご提言がございましたら、ご自由にお書きください。

※自由回答は、問4～問6の「土地利用」、「道路・交通」、「緑・環境」、「安全・安心」、「住環境」の5分野と問7の「教育・文化」、「産業」、「医療・福祉」の視点に加え、行政に対する意見、住民参加への意向等、計画づくり全般に関する意見をそれぞれ「行政」、「住民参加」、「まちづくり」とし、計11分野で分類した。

【自由記述 概要】

○「土地利用」に関する意見	
武蔵小金井駅北口の再開発	19件
高層マンション・商業施設の抑制（ビル風対策、過剰な人口増加の抑制）	15件
小金井らしさを残してほしい（自然、農地、田舎らしさ等）	7件
他	48件
○「道路・交通」に関する意見	
道路の整備・拡幅（南北道路、歩道、渋滞解消、坂道をなだらかに）	29件
公共交通の充実（高齢化の無償化、路線拡充、バス待ち用のベンチ、市内移動の充実）	19件
自転車関連施策（自動車専用道、自転車マナーの徹底、レンタサイクル・駐輪場の整備）	9件
他	51件
○「緑・環境」に関する意見	
みどり・自然の保全（野川、はげ、生物多様性、桜等）	30件
公園の整備・保全（工場跡地の活用、子供たちが気兼ねなく遊べる）	15件
自然と触れ合えるまち	5件
他	29件
○「安全・安心」に関する意見	
安全・安心できるまち	6件
喫煙マナーの徹底	4件
子供・高齢者にやさしいまちづくり	4件
他	6件
○「住環境」に関する意見	
落ち着いて住める静かなまち（ベッドタウンとして）	4件
空き家対策	3件
学生・単身者が住みやすいまち	3件
他	12件

○「教育・文化」に関する意見	
図書館の整備	7件
子育てしやすいまちづくり	4件
大学との連携（市民講座・子供の教育、各大学間での連携）	4件
他	15件
○「産業」に関する意見	
商店街の保全・活性化（特色のある商店を）	13件
イベント開催（マラソン、子供が参加できる等）	5件
企業誘致（工場跡地、市内に働ける場を）	3件
他	6件
○「医療・福祉」に関する意見	
福祉施策の充実（土日も対応できる子供・障害のある人対応施設等）	5件
保育園の整備（待機児童解消等）	4件
○「行政」に関する意見	
ごみ関連施策（ごみ分別の簡略化、無償回収、行政主導のごみ対策、ごみ処理施設の整備）	7件
財源の確保（税収の確保）	4件
行政の実行力の向上（計画の早期実行等）	4件
他	21件
○「住民参加」に関する意見	
住民意見の反映（アンケート、パブコメ）	6件
住民・地域同士の意見交換会	3件
他	2件
○「まちづくり」に関する意見	
住民が人を大切にするまちづくり	4件
小金井市らしいまちづくりを（自然が多い、大学が多い）	3件
他	10件